



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	01	道路橋りょう総務費	事業1	063	01070201
事業2	020	道路管理業務費	事業3	001	道路管理業務費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 道路設計、用地買収など道路整備に係る庶務的事項への対応
- ・目 的 道路用地の適正な管理や協議会への負担金支出
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 用地交渉等の円滑な進捗が図れる
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 該当なし

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 6,759千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 8,512千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 9,321千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 未定

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 消耗品費はリサイクル品を多用しコスト縮減を図り、道路事業用地の草刈り委託を実施した。
- ・令和6年度 消耗品費はリサイクル品を多用しコスト縮減を図り、道路事業用地の草刈り委託を実施。

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

道路整備に関する庶務的な経費について、効率よく実施し、リサイクル品を使用するなど縮減を図っているが、物品の値上がり等により、年度末にはプリンタートナーなどが不足する事態が近年発生している。  
道路事業用地の草刈りについて、繁茂状況を確認し効率よく実施しているが、人件費が高騰しているため、草刈りを実施できる面積が減少している。

### 5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

道路事業用地の適正な管理を行うため、年2回草刈りを実施。

### 6 要求額の増減理由・根拠 [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	01	道路橋りょう総務費	事業1	063	01070201
事業2	020	道路管理業務費	事業3	001	道路管理業務費

- (1) 増減理由  
 会計年度任用職員3名の報酬等の増額によるもの。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
 草刈り面積：令和6年度2,764㎡、令和5年度2,881㎡、令和4年度2,642㎡
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
 道路管理業務を適正に実施するため必要な経費であることから、継続して要求。
- 8 その他
- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
    - ・該当なし
  - (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
    - ・該当なし
  - (3) 自然災害対策への取組
    - ・該当なし
  - (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
    - ・該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業 1	064	01070202
事業 2	020	交通安全施設整備費	事業 3	003	国庫関連通学路安全対策事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 危険性の高い通学路の安全対策として歩道を設置するもの
- ・目 的 交通弱者である歩行者を自動車交通より分離し通学路の安全性を高める
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう
- 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 歩行者の安全と快適性の確保、道路交通の円滑化が図れるもの
- ・目 標 値 令和10年度事業完了

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 道路法
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市通学路交通安全プログラム

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : 1,022,110千円
  - ・令和5年度決算 事業費(進捗率) : 122,076千円(13%)
  - ・令和6年度予算 事業費(進捗率) : 245,729千円(37%)
  - ・令和6年度補正予算 事業費(進捗率) : 18,300千円(38%)
  - ・令和7年度予算 事業費(進捗率) : 147,961千円(53%)
  - (うち特別枠分: 147,961千円)
  - ・令和8年度以降 事業費(進捗率) : 478,112千円
- ※令和5年度決算は、前年度繰越分を含む。

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 市道71号線の歩道設置に伴う事業用地の取得及び建物補償などを実施
- ・令和6年度 市道71号線の歩道設置に伴う事業用地の取得、建物補償及び工事を実施

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

事業用地を取得し、概ね予定通りの進捗で事業が進んでいる。  
国の補助金事業として事業を実施しており、歳入の確保に努めている。

### 5 令和7年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

沿道地権者と交渉を行い、用地の協力を得て事業を実施する。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業 1	064	01070202
事業 2	020	交通安全施設整備費	事業 3	003	国庫関連通学路安全対策事業費

用地4筆、物件補償4件、工事  
 ※交渉の状況により用地補償の対象者を変更して事業を推進する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

年次計画に基づく整備予定箇所の積上げに伴う減。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

通学路安全対策事業として早期の事業完成を求められているため、補助金の交付率が低い場合は、積極的に追加要望等を行い、遅滞なく事業が完成できるよう努める。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・該当なし

(3) 自然災害対策への取組

・該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・交通安全対策補助金（国費：42,275千円）



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	014520000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業1	064	01070202
事業2	020	交通安全施設整備費	事業3	004	国庫関連通学路整備工事費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 学校周辺の通学路や交通量の多い道路について歩道を設置するもの
- ・目 的 交通弱者である歩行者を自動車交通より分離し通学路の安全性を高める
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 歩行者の安全と快適性の確保、道路交通の円滑化が図れるもの
- ・目 標 値 令和8年度事業完了

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 道路法
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市通学路交通安全プログラム

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : 536,618千円
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率） : 5,380千円（68%）
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率） : 67,818千円（81%）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 51,000千円（90%）
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率） : 50,500千円（100%）

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 市道6号線の電線地中化工事を実施
- ・令和6年度 市道6号線の電線地中化及び歩道整備工事を実施

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

電線地中化工事に時間を要しているが、令和8年度の完成を目指し事業を進めている。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

市道6号線の電線地中化に伴い占用企業者の工事委託を実施する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

年次計画に基づく整備予定箇所の積上げに伴う減。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業1	064	01070202
事業2	020	交通安全施設整備費	事業3	004	国庫関連通学路整備工事費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
歩道整備及び電線地中化を実施し、通学路の整備を円滑に進めていく。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
  - ・該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
  - ・該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
  - ・該当なし



令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業 1	064	01070202
事業 2	030	狭あい道路整備事業費	事業 3	001	狭あい道路整備事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 市内狭あい道路の拡幅整備
- ・目 的 建築基準法第42条2項道路の解消
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 交通安全及び防災力向上
- ・目 標 値 市内狭あい道路の解消

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 建築基準法、秦野市まちづくり条例、秦野市狭あい道路整備要綱
- ・計 画 秦野市総合計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 74,726千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 73,441千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 72,090千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 未定

3 令和5年度・令和6年度の実績内容[D]

- ・令和5年度 65件 後退延長 1,071m 後退面積 1,077㎡
- ・令和6年度 79件 後退延長 1,113m 後退面積 1,119㎡

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

昭和60年4月の事業開始以降、市内の2項道路の約半分を整備してきた。

5 令和7年度の実績(課題解決への取組等)[A]

除却工事未了案件の解消等。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

過去5年間の実績等に基づき減となったもの。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業 1	064	01070202
事業 2	030	狭あい道路整備事業費	事業 3	001	狭あい道路整備事業費

- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
 令和3年度（測量委託79件、用地取得47件、工事39件、補助40件）  
 令和4年度（測量委託61件、用地取得35件、工事48件、補助4件）  
 令和5年度（測量委託76件、用地取得37件、工事39件、補助13件）

- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
 狭あい道路の早期解消のため、補助制度を継続する。  
 未施工の大型工事を実施し、狭あい道路の改善を行う。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組  
 ・該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
 ・該当なし
- (3) 自然災害対策への取組  
 ・該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
 ・社会資本整備総合交付金（国費：22,000千円）  
 ・用地取得については、買収以外に無償使用などで対応（歳出削減額：8,600千円）



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	014520000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業1	064	01070202
事業2	040	歩道設置事業費	事業3	001	歩道設置事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 学校周辺の通学路や交通量の多い道路について、歩道を整備するもの
- ・目 的 歩行者の安全と快適性の確保
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 交通弱者である歩行者を自動車交通から分離し、歩行者の安全と快適性確保し、道路交通を円滑にする
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 道路法
- ・計 画 秦野市総合計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :  
  - ・令和5年度決算 事業費（進捗率）： 25,528千円
  - ・令和6年度予算 事業費（進捗率）： 41,075千円
  - ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 2,000千円
  - ・令和8年度以降 事業費（進捗率）： 未定

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 狭小で歩行者の多い道路について、建物の建て替え等に合わせて用地協力の依頼を行い、歩道拡幅を実施。  
市道4号線や市道62号線歩道設置に向けた測量業務等を実施。
- ・令和6年度 市道12号線の歩道設置工事を実施。  
市道15号線の歩道設置に向けた測量業務を実施。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等） [C]

国の交付金対象外の歩道設置事業は、費用が多くかかるため、環境創出行為や建物の建て替えなど沿道の土地利用に合わせ実施することが必要である。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

環境創出行為など、沿道の土地利用の計画に合わせた歩道の整備を実施する。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業1	064	01070202
事業2	040	歩道設置事業費	事業3	001	歩道設置事業費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

歩道設置を計画している箇所の土地利用の計画に合わせて事業を実施するため減。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

市道4号線、市道15号線の歩道整備を土地所有者と整備時期を調整するとともに、環境創出行為などの土地利用にあわせ、歩道整備を実施していく。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・該当なし

(3) 自然災害対策への取組

・該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業 1	064	01070202
事業 2	050	国庫関連歩道設置事業費	事業 3	001	国庫関連歩道設置事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 学校周辺の通学路や交通量の多い道路について、歩道を整備するもの
- ・目 的 交通弱者である歩行者を自動車交通より分離するもの
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 交歩行者の安全と快適性の確保、道路交通の円滑化が図れる
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 道路法
- ・計 画 秦野市総合計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 99,018千円 (路線数:1)
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 61,487千円 (路線数:1)
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 72,970千円 (路線数:1)
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 86,010千円

※令和5年度決算は、前年度繰越分を含む。

### 3 令和5年度・令和6年度の実施内容[D]

- ・令和5年度 市道9号線歩道設置に向け、用地取得と建物解体を実施。
- ・令和6年度 市道9号線歩道設置に向け、用地取得と補償を実施予定。

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

国の交付金事業として事業を実施しており、交付対象となるよう事業を進めている。

### 5 令和7年度の実施内容(課題解決への取組等)[A]

市道9号線の歩道設置工事の実施。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	02	道路維持費	事業 1	064	01070202
事業 2	050	国庫関連歩道設置事業費	事業 3	001	国庫関連歩道設置事業費

年次計画予定に基づく整備予定箇所の積上げに伴う増

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
国の交付金を活用し、駅周辺などの歩行者が多い道路に歩道設置を行う。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
  - ・ 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・ 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
  - ・ 該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
  - ・ 社会資本整備総合交付金（国費：16,555千円）



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	03	道路新設改良費	事業1	065	01070203
事業2	010	市道改良事業費	事業3	001	市道改良事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 日常の円滑な交通処理及び災害時における緊急車両の通行経路の確保
- ・目 的 既存市道の拡幅改良を行う。
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 日常の円滑な交通処理及び災害時における緊急車両の通行経路の確保を図ることができる
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 道路法
- ・計 画 秦野市総合計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 142,784千円 (工事路線数 : 10)
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 141,397千円 (工事路線数 : 9)
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 39,182千円 (工事路線数 : 3)
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 未定

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 市道改良事業 工事路線数 : 10路線
- ・令和6年度 市道改良事業 工事路線数 : 9路線

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

道路の拡幅要望が数多くある中、優先度の高い路線から整備を進めているが、事業費の確保や地域間のバランスなどの課題が大きい。

### 5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

市道58号線外2路線の道路改良事業を実施する。  
環境創出行為などの沿道の土地利用にあわせて道路改良を実施する。

### 6 要求額の増減理由・根拠 [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	03	道路新設改良費	事業1	065	01070203
事業2	010	市道改良事業費	事業3	001	市道改良事業費

- (1) 増減理由  
 継続して整備を進めている路線と、沿道の土地利用にあわせた拡幅整備を実施するが、新規箇所等の整備を見送ったため減。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
 該当なし
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
 道路拡幅の要望を多数いただいているが、事業費に限りがあるため、事業箇所を精査し整備を実施する。
- 8 その他
- (1) 市制施行70周年を契機とした取組  
 ・該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
 ・該当なし
- (3) 自然災害対策への取組  
 ・該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
 ・道路改良工事の詳細設計を直営で実施（歳出削減額：4,000千円）



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	03	道路新設改良費	事業 1	065	01070203
事業 2	020	国庫関連市道改良事業費	事業 3	001	国庫関連市道改良事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 交差点の改良や既存市道の拡幅改良を行う
- ・目 的 日常の円滑な交通処理及び災害時に緊急車両の通行経路を確保する
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 円滑な交通処理及び災害時に緊急車両の通行経路を確保する
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 道路法
- ・計 画 秦野市総合計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 42,221千円 (工事路線数: 1)
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 32,880千円 (工事路線数: 1)
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 71,765千円 (工事路線数: 2)  
(うち特別枠分: 36,265千円)
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 77,000千円 (工事路線数: 2)

### 3 令和5年度・令和6年度の実施内容[D]

- ・令和5年度 市道14号線の交差点改良を実施した。
- ・令和6年度 市道25号線の道路改良事業に伴う用地買収を実施。

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

市道25号線は事業用地の取得に難航しており、県が実施する県道705号の整備との調整を図り事業を実施する。  
市道86号線は国の交付金を活用し事業を推進する。

### 5 令和7年度の実施内容(課題解決への取組等)[A]

市道25号線の道路改良事業による用地買収を実施する。  
用地2件、物件補償2件

※交渉の状況により、用地補償の対象者を変更し事業を推進する。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	03	道路新設改良費	事業 1	065	01070203
事業 2	020	国庫関連市道改良事業費	事業 3	001	国庫関連市道改良事業費

市道86号線の電線地中化工事を実施する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

新たに市道86号線の電線地中化工事を実施するため増。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

県道705号や秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業といった他事業に関連していることから、国の交付金を活用し、完成時期をあわせられるように努める。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・該当なし

(3) 自然災害対策への取組

・該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・社会資本整備総合交付金（国費：15,500千円）

・都市構造再編集中支援事業補助金（国費：7,500千円）



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	03	道路新設改良費	事業 1	065	01070203
事業 2	030	秦野丹沢 S A 関連道路施設等整備事業費	事業 3	001	秦野丹沢 S A 関連道路施設等整備事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 新東名高速道路周辺市道の再整備等
- ・目 的 新東名高速道路のスマートインターチェンジ供用開始に伴い、周辺道路の安全性、利便性の向上を図る
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 新東名高速道路の開通に伴い周辺道路の交通量が増加したため、周辺道路の安全性、利便性の向上を図る
- ・目 標 値 令和7年度までの計画に基づいた事業の実施

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 道路法
- ・計 画 秦野市総合計画、表丹沢魅力づくり構想

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 11,901千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 9,475千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 1,300千円  
(うち特別枠分: 1,300千円)
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 未定

### 3 令和5年度・令和6年度を取組内容[D]

- ・令和5年度 スマートインターチェンジ周辺道路の安全性、利便性の向上のための工事
- ・令和6年度 スマートインターチェンジ周辺道路の安全性、利便性の向上のための工事

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

表丹沢魅力づくり構想に位置付けられた事業であり、他事業との兼ね合いから事業観察や、代替事業へ振替るなど整備効果を検証し見直しを実施している。

### 5 令和7年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

市道17号線の整備  
県道や戸川公園の整備計画との調整を図り、整備計画を更新していく。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費
目	03	道路新設改良費	事業 1	065	01070203
事業 2	030	秦野丹沢 S A 関連道路施設等整備事業費	事業 3	001	秦野丹沢 S A 関連道路施設等整備事業費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

事業の見直しを行い、年次計画を修正したことによる減。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

関係機関、関係部署と連携し、事業を遅滞なく実施する。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・該当なし

(3) 自然災害対策への取組

・該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	03	河川費
目	03	河川改良費	事業 1	070	0 1 0 7 0 3 0 3
事業 2	010	河川改修委託事業費	事業 3	001	河川改修委託事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 準用河川を整備し、浸食による法面崩壊の防止や浸食の解消に努める
- ・目 的 護岸を整備し法面崩壊の防止や浸食の解消により、安全・安心な生活環境に改善する
- ・SDGs 9 産業と技術の基盤を作ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 安全・安心の生活環境に改善する
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 河川法
- ・計 画 秦野市総合計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 16,739千円 (護岸改修)
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 0千円 (調整のため工事未実施)
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 31,680千円 (護岸改修)
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 69,400千円

### 3 令和5年度・令和6年度の実施内容[D]

- ・令和5年度 室川改修工事
- ・令和6年度 改修工事が実施できず、護岸の損傷箇所を補修工事に対応。

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

令和7年度工事の実施を予定していた箇所の護岸が洗掘され、隣接宅地が陥没する被害が出ていることから、護岸の改修が必要である。

### 5 令和7年度の実施内容(課題解決への取組等)[A]

準用河川室川の危険性が高い箇所の護岸改修工事を、上下水道局に工事を委託し整備を実施する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	03	河川費
目	03	河川改良費	事業 1	070	0 1 0 7 0 3 0 3
事業 2	010	河川改修委託事業費	事業 3	001	河川改修委託事業費

令和6年度に工事を実施しなかったため増

- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

近年多発する集中豪雨による災害の発生を防ぐため、準用河川室川の改修を進める。  
国や県の補助制度などを注視し、該当するものがあれば積極的に活用し事業の推進を図る。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組  
・該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
・該当なし
- (3) 自然災害対策への取組  
・予算計上額（うち一般財源） 31,680千円（3,180千円）  
・内 容 準用河川室川の護岸を改修し、災害対策の強化を図る。
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
・該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	03	河川費
目	03	河川改良費	事業1	070	01070303
事業2	020	矢坪沢水路整備事業費	事業3	001	矢坪沢水路整備事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

- (1) 内容・目的・SDGsの該当目標
- ・内 容 都市計画道路菩提横野線の整備に合わせた矢坪沢の整備
  - ・目 的 砂防指定地の矢坪沢を河床の洗掘や法面の土砂流出など、治水対策上の課題を解消し、安全・安心を確保する
  - ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを
- (2) 効果・目標値
- ・効 果 水路の安全性と防災力の向上
  - ・目 標 値 砂防指定及び土砂災害特別警戒区域の解消
- (3) 根拠法令・計画等
- ・根拠法令 砂防法、森林法
  - ・計 画 秦野市総合計画、秦野市都市マスタープラン

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : 3,189,477千円
- ・令和5年度決算 事業費(進捗率) : 48,081千円(3%)
- ・令和6年度予算 事業費(進捗率) : 443,950千円(17%)
- ・令和7年度予算 事業費(進捗率) : 1,309,100千円(58%)  
(うち特別枠分: 1,309,100千円)
- ・令和8年度以降 事業費(進捗率) : 1,324,800千円

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 矢坪沢水路の詳細設計を実施するとともに、事業用地を取得した。
- ・令和6年度 矢坪沢水路の事業用地を取得するとともに、工事を実施予定。

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

事業用地の取得や関係機関協議に時間を要しているが、遅滞なく事業を進める。

### 5 令和7年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

矢坪沢水路整備工事の実施

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	03	河川費
目	03	河川改良費	事業1	070	01070303
事業2	020	矢坪沢水路整備事業費	事業3	001	矢坪沢水路整備事業費

工事の本格化に伴い、工事費が増加

- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし
  
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
関係機関、秦野市戸川土地区画整理組合と連携し、事業を遅滞なく実施する。
  
- 8 その他
  - (1) 市制施行70周年を契機とした取組  
・該当なし
  - (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
・該当なし
  - (3) 自然災害対策への取組  
・整備を行い土砂災害特別警戒区域を解消
  - (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
・該当なし



令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	014520000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	01	都市計画総務費	事業1	071	01070401
事業2	110	都市計画事務費	事業3	001	都市計画事務費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 秦野市土地開発公社が取得した都市計画道路事業用地取得資金として金融機関から借入れた資金に生じる支払利子について、「秦野市土地開発公社に対する借入金の利子補助及び利子負担に関する基準」（平成9年3月1日施行）に基づき負担する
- ・目 的 土地開発公社の借入金から生じる利子に対する補助を行い、簿価増加の抑制を図る
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 簿価（取得価格）への利子相当額の上乗せが不要となり、簿価増加が抑制される
- ・目 標 値 借入金から生じる利子相当額の補助

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市土地開発公社に対する借入金の利子補助及び利子負担に関する基準
- ・計 画 堀西羽根線・渋沢駅前落合線街路築造事業用地の用地取得に係る利子負担に関する契約  
尾尻諏訪原線街路築造事業用地代替地取得資金に係る利子負担金契約  
菩提横野線事業用地取得資金に係る利子負担金契約

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率）： 648千円
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率）： 1,373千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 516千円
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率）： 未定

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 街路促進協議会の負担金を支出した。秦野市土地開発公社に対し、利子負担金を交付。
- ・令和6年度 街路促進協議会の負担金を支出した。秦野市土地開発公社に対し、利子負担金を交付。

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等） [C]

秦野市土地開発公社の保有する土地の買戻しの見通しが立たず、借入金の解消も見込めないため、本市の利子負担が長期化している。

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

秦野市土地開発公社に対し、引き続き利子負担金を交付し、簿価の増加を抑制する。

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	014520000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	01	都市計画総務費	事業1	071	01070401
事業2	110	都市計画事務費	事業3	001	都市計画事務費

街路促進協議会への負担金支出。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

秦野市土地開発公社への利子負担金算定結果による。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

令和4年度期末借入金額（借入料率） : 130,000千円（0.120%）、375,000千円（0.110%）46,537千円（0.095%）  
 令和5年度期末借入金額（借入料率） : 130,000千円（0.120%）、375,000千円（0.300%）46,537千円（0.095%）  
 令和6年度期末借入金見込み額（借入料率） : 125,000千円（0.120%）、375,000千円（0.075%）46,537千円（0.095%）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

秦野市土地開発公社の保有する土地については、事業所管課との連携を図りつつ、取得時の目的に限定することなく、土地の処分を推進する。

ただし、当該借入金を完済し、その役目を終えるまでは、継続的な補助により、簿価増加の抑制を図る。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・該当なし

(3) 自然災害対策への取組

・該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・該当なし



令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	014520000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	03	街路事業費	事業1	073	01070403
事業2	010	菩提横野線街路築造事業費	事業3	001	菩提横野線街路築造事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 都市計画道路菩提横野線の整備
- ・目 的 秦野丹沢スマートインターチェンジから中心市街地へのアクセス性の向上を図る
- ・SDGs 9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 菩提横野線を整備することで、秦野丹沢スマートインターチェンジから中心市街地へのアクセス性の向上を図る
- ・目 標 値 第1期事業区間の令和9年度の一部供用開始

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 都市計画法、道路法、砂防法、森林法
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市都市マスタープラン

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : 3,267,937千円
- ・令和5年度決算 事業費(進捗率) : 74,528千円(3%)
- ・令和5年度補正予算 事業費(進捗率) : 70,000千円(6%)
- ・令和6年度予算 事業費(進捗率) : 248,864千円(14%)
- ・令和7年度予算 事業費(進捗率) : 649,552千円(33%)  
(うち特別枠分649,552千円)
- ・令和8年度以降 事業費(進捗率) : 2,176,080千円

3 令和5年度・令和6年度の実施内容[D]

- ・令和5年度 詳細設計、建物調査、関係機関協議、事業認可取得、用地買収
- ・令和6年度 用地買収、建物補償、関係機関協議、工事

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

事業用地の取得や関係機関協議に時間を要しているが、遅滞なく事業を進める。

5 令和7年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

菩提横野線街路築造工事、建物調査3棟の実施。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月11日

所属	0145200000	道路整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	03	街路事業費	事業1	073	01070403
事業2	010	菩提横野線街路築造事業費	事業3	001	菩提横野線街路築造事業費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

工事の本格化に伴い、工事費が増加

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

関係機関、秦野市戸川土地区画整理組合と連携し、事業を遅滞なく実施する。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・該当なし

(3) 自然災害対策への取組

・該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・社会資本整備総合交付金（国費：286,000千円）